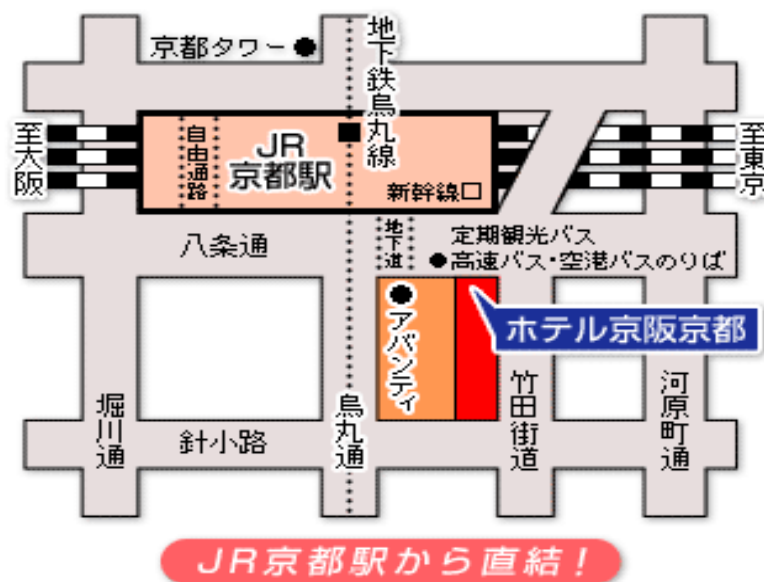


第 14 回 腎と栄養代謝研究会 in 京都

当番世話人：湯浅健司(高知高須病院)

代表世話人：天野 泉

(名古屋バスキュラーアクセス天野記念診療所)



日 時：平成 23 年 12 月 17 日 (土) 13:00 ~ 17:00

場 所：ホテル京阪京都 (JR 京都駅八条東口徒歩 1 分)
京都市南区東九条西山王町 31 番

会 費：5,000 円

連絡先：静岡市立静岡病院腎臓内科 TEL (054) 253-3125

第 14 回「腎と栄養代謝研究会 in 京都」プログラム

13:00～13:05

<開会>

当番世話人：湯浅健司(高知高須病院)

13:05～14:45

<一般演題 >

座長：富永芳博(名古屋第二赤十字病院)

加藤明彦(浜松医大附属病院)

1) 血清アルブミンの測定法による補正カルシウム濃度への影響について

浜松医科大学医学部附属病院血液浄化療法部、新風会丸山病院内科、泌尿器科
加藤明彦、田北貴子、古橋三義、藤本大貴、鈴木宏男、丸山行孝

2) 異常蛋白尿と血清 gamma-glutamyltransferase の関連

山梨厚生病院 腎臓内科
櫻林 耐

3) 透析患者における塩分摂取量について-減塩・口渇感アンケートとの関連-

高知高須病院
湯浅健司

4) 水溶性サルナシ抽出物の透析患者の掻痒感への検討

名古屋バスキュラー天野記念診療所¹⁾、天野記念クリニック²⁾
草野 仁¹⁾、宮内英征²⁾、山口 諭²⁾、普天間新生²⁾、天野 泉¹⁾

<一般演題 >

14:45～15:25

座長：申 曾洙 (元町 HD クリニック)

勢納八郎(偕行会城西病院)

5) 糖尿病合併維持血液透析症例の血糖管理の現況と予後に対する影響

山梨厚生病院 腎臓内科¹⁾、泌尿器科²⁾
櫻林 耐¹⁾、萱沼賢司²⁾、望月 勉²⁾、野澤宗裕²⁾、滝花義男²⁾

6) スピロノラク톤は全死亡および心血管イベントのリスクを有意に低下させる

静岡市立静岡病院、かげやま医院、追手町クリニック、しづかわクリニック、
杉山クリニック、菅原泌尿器科

松本芳博、野島陽一、嶋田靖司、影山慎二、塩 暢夫、在原和夫、薬師川融、森 泰男
杉山壽一、杉山はつみ、大村博睦

7) 「透析心」とセレン (低セレン血症と心機能障害)

倉敷医療生協 健寿協同病院内科 水島協同病院透析科
金平孝司

8) 維持透析患者における脂質異常症の検討

総星会五井クリニック
堀川哲彦、浜田哲郎、松崎健三

指定講演

15:25 ~ 15:55

座長：椿原美治 (大阪府立急性期・総合医療センター)

CKD と脂質異常-低脂質血症の臨床的意義について-

高知高須病院 泌尿器科
湯浅健司

15:55 ~ 16:00 ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ 休

憩 ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~

特別講演

16:00 ~ 16:55

座長：湯浅健司 (高知高須病院)

「リン代謝の話題：新しい展開とその理解に向けて」

徳島大学大学院 HBS 研究部分子栄養分野
宮本賢一

16:55 ~ 17:00

<閉会>

天野 泉 (名古屋バスキュラーアクセス天野記念診療所)

* この後、意見交換会を用意しております。